

52期 SDGsレポート

アルメック株式会社

生産性向上 サービス

愛知県豊明市

独自の再資源化技術とコミュニケーション強化策で未来に亘る競争優位性を実現

同社は、昭和34年創業。役割を終えた多様な金属類を再生し、独自の技術とノウハウで高品質な原料の製造・販売を行う「資源製造供給会社」である。回収した金属類は適切なサイズに整え、加工工程前後の精緻な選別・解体作業によって品質を確保、高品位な製品に生まれ変わって地域の各製鋼・伸銅メーカーに販売している。読書会「木鶏クラブ」の実施、3年連続「健康経営優良法人」認定取得など、働きやすい職場づくりにも注力している。



| | | | |
|---------|-----------------------------|-------|---------|
| ●所在地 | 愛知県豊明市前後町三ツ谷1361 | ●設立 | 1959年 |
| ●電話/FAX | 0562-97-7215 / 0562-97-8181 | ●資本金 | 1,000万円 |
| ●URL | https://www.armac.jp/ | ●従業員数 | 67人 |
| ●代表者 | 代表取締役社長 星河 秀徳 | | |

生産性向上

複合物の再資源化能力向上による競争優位の実現

近年は金属とプラスチックなどにより構成された「複合物」の廃棄が増えており、従来以上の高度な処理技術を求められている。同社では2013年にシュレッダープラントを導入し、各種選別装置の導入やキーデバイスであるロータリーノッカーの開発（特許・意匠取得）などにより、複合物の再資源化を可能にした。さらには「愛知環境賞」を受賞した「非鉄ビックアップライン」、雑銅線から純良銅を抽出する「ナゲットライン」構築など独自の技術開発を進め、付加価値の向上と他社に対する競争優位を実現している。



ナゲットライン

サービス

部署間連携・コミュニケーション強化による業務効率化

同社では、社内向けSNSツール「TUNAG(ツナグ)」を導入して、各部署ごとに有している高い技術力やスキルを最大限活かした業務効率化を実現している。具体的には独自のコンテンツを採り入れた同ツールを活用して、年間計画の進捗状況から仲間への「サンクスメッセージ」まで全社でリアルタイムに共有、あらゆるコミュニケーションをTUNAG上で行えるようにカスタマイズを随時行っている。その結果、社内の情報共有速度が飛躍的に高まり、業務効率化と社員満足度向上に大きく貢献している。



社内向けコミュニケーションツール

活発な採用活動とジョブローテーションによる人材の有効活用

同社は、会社の将来を担う人材として新卒の採用を積極的に行っている。現場の作業だけでなく総務部門の体験メニューも加えたインターンシップ、若手社員が中心となって行う会社説明会など毎年工夫を重ねるとともに「理念採用」を掲げ、会社としての考えを学生に丁寧に伝えることで入社後のイメージギャップを可能な限り低くしている。また既存社員に対して「ジョブローテーション」を積極的にを行い、幅広い知識と技術を体得することでオールマイティに活躍できる人材を育成し、生産性の向上を図っている。



新卒の採用風景

経営理念：「資源に無限の夢を。」

われわれの役割は、さまざまな資源が本来持つ輝きを、最高の技術と精緻な仕事で引き出し、時にそれ以上の価値を生み出すことである。1人ひとりが地球の未来を守る「資源循環のプロフェッショナル」として、誇りと自負を持ち、資源に無限の夢を持ち続けていく。飽くなき探求心と弛まぬ努力を通じて「喜ばれる存在」となり、そのやりがいや楽しさを社員全員の物心両面の充足と幸せにつなげていく。

[53期全社スローガン]

協働の自発性を高めてSSK

～ 協働の自発性溢れる活気ある集団が縦横無尽に考動、みんなで資源製造供給 ～

世間が見過ごしていたものの中から資源を探り出す。他社が無理・不可能だとあきらめた製造に自ら率先してチャレンジする。アルメックの誰かの活気が、また誰かの新たな活気を呼び込み、かつてない大きな供給力を生み出す。53期は、これら一連の流れを、協働し合う仕組みとして確立することで、アルメックの宝の山を創り出していく。

SDGs レポート 第4号発行によせて

第53期に第4号となる、SDGs レポートを発行できました事、心より感謝申し上げます。前期は、「はばたく中小企業300社」に選ばれることができました。このようなすばらしい成果を頂き、私自身大きな励みになっております。

目に見える成果は、目に見えない地道な活動の積み重ねの上にあります。12年継続し続けている社員総会と木鶏クラブ、活発な委員会活動、健康経営、人材育成たくさんの学びや行事が、コミュニケーション能力を高め、絆を強くしてきたからだと考えています。

今期スローガンにある通り、「協働の自発性を高めてSSK」として、自然型人間となり、全社で盛り上げ、今期も元気に突き進みましょう！ご協力よろしくようお願い申し上げます。



感謝をこめて
代表取締役社長 星河秀樹

目次

| | | | |
|----------------------------------|----|-----------|----|
| 本レポートについて/ 当社の主な取り組みとSDGsの対応表 | 3 | 設備投資 | 17 |
| 健康経営 | 5 | 資格取得 | 18 |
| 安全衛生 | 7 | 満足度調査 | 19 |
| 技術開発 | 9 | 第52期の振り返り | 21 |
| 人材育成 | 11 | 第53期に向けて | 22 |
| 社会貢献 | 13 | 会社概要/編集後記 | 23 |
| 広報活動 | 15 | | |

本レポートについて

このレポートは1年間の取り組みを振り返ることで、次の1年のより質の高いものとする目的で作成し、同時にステークホルダーに対する「CSRレポート」も兼ねています。

SDGsは「持続可能な開発目標」であり、当社の経営理念と合致するものです。また当社では「経営品質の4本柱」を念頭に置いて各種取り組みを展開しています。あらゆる角度から取り組み内容を振り返ることで、より深みが増すことと思います。ぜひ色々な視点から本レポートをご覧くださいと思います。

○「SDGs」とは？



持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。(外務省ホームページ)



○「経営品質」とは？

米国の「マルコムボルドリッジ国家品質賞(MB賞)」の枠組みを研究し、顧客価値経営を評価する日本版の基準として確立されたのが「経営品質」であり、更に、顧客価値を中心として経営革新を進めるモデルとなるべき組織を表彰する制度として、「日本経営品質賞」が創設されました。

①どの業種・業態にも共通する枠組み(フレームワーク)、②枠組みを用いた見直し(セルフアセスメント)方法、③見直し実施後の評価ガイドライン、の3点が特徴であり、取り組みの基礎となる考え方が「経営品質の4本柱」です。

当社では2015年8月より株式会社MATコンサルティング代表取締役 望月広愛氏を講師としてお招きし、仕組みの勉強と社内への定着を行ってきました。



当社の主な取り組みとSDGsの対応表

| 取り組み | 対応アイコン | 具体的な内容 | 備考 |
|--------|--------|---|--|
| 1 健康経営 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング大会等 ・健康に関する情報発信 ・スモールステップ ・メンタルヘルス対策 (ストレスチェック、心の健康づくり計画等) ・感染症予防対策(予防接種等) | <ul style="list-style-type: none"> ・協会けんぽ「健康宣言優良事業所」3年連続銀賞 ・健康経営優良法人 |
| 2 安全衛生 | | <ul style="list-style-type: none"> ・コンサルタントによる指導 ・リスクアセスメント ・場内パトロール ・KYT活動 ・安全大会 | |
| 3 技術開発 | | <ul style="list-style-type: none"> ・クロスフロー導入 ・ナゲットライン構築 ・お客様先での改善活動(施工) | <ul style="list-style-type: none"> ・2018愛知環境賞優秀賞 ・特許、意匠登録取得実績あり |
| 4 人材育成 | | <ul style="list-style-type: none"> ・新卒採用活動 ・内定者、新入社員研修 ・新入社員フォローアップ ・ジョブローテーション | <ul style="list-style-type: none"> ・12年連続の新卒採用実績 |
| 5 社会貢献 | | <ul style="list-style-type: none"> ・人的貢献 (祭礼の準備ボランティア) ・寄付等 ・出前授業 | |
| 6 広報活動 | | <ul style="list-style-type: none"> ・アルメックニュース ・スターニュース ・ホームページ更新 ・会社案内更新 ・アルメックミュージアム | |

アルメックのコア事業である「リサイクル」は、SDGs＝持続可能な開発目標にマッチするものであると考えていますが、それだけでなく上の表に掲げたような様々な取り組みを通して、SDGsへの対応を行っています。



「健康経営優良法人」、3年連続認定！

健康経営では「健康経営優良法人」の認定を3年連続で取得、また、協会けんぽ様による「健康宣言優良事業所」表彰においても3年連続で銀賞を獲得できました。



2020
健康経営優良法人
Health and productivity

具体的な取り組みでは「タグラグビー」の体験イベントに有志で参加するなど意欲的な取り組みを行いました。2020年に入ってから新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響で新たな取り組みが思うように進められず残念でした。

特に下期は思うように取り組みが展開できなかった「健康経営」ですが、コロナ禍を経験してその重要性が再認識できたと思います。

○52期に実施した主な取り組み



タグラグビーのイベントへ参加



大府シティウォーキング大会



インフルエンザ予防接種



ハラスメント対策研修

さらなる取り組みの深化に向けて

[健康経営優良法人認定の継続に向けて]

- ・長時間労働対策
- ・ハラスメント防止対策
- ・治療と仕事の両立 …等

[その他、取り組みの質的向上]

- ・(コロナウイルスの感染拡大を受けて)感染症予防対策強化
- ・社員の健康度合いを測定する仕組み整備

→ 「からだ」「こころ」の健康をバランスよく維持・向上できる
施策を展開していきます。



「心の健康ページ」開設

アルメックにおける新型コロナウイルス感染症対策



ビニールカーテン



次亜塩素酸水(消毒+加湿噴霧)



バクテクターO3

- ・6月の社員旅行中止(2月末に決定)
- ・4月、5月の木鶏クラブを中止
- ・幹部会議にSkypeを導入
- ・電車通勤の社員を対象として時差出勤を導入
- ・お客様向けに「新型コロナウイルス対策に関するお願い」文書作成
- ・新卒向け「会社紹介動画」を用いたWEB説明会を実施。

急きよではありましたが可能な限りの対策を取り、社員・お客様ともに感染者の発生を防止することができました。

安全衛生関連 資格取得の推進

健康経営と対になる取り組みとして、今期も安全衛生対策を推進してきました。各種設備備品の導入、安全大会の開催などを継続するとともに、今期は多くの社員が安全関連の資格を取得、社員全員による安全衛生推進を目指す体制づくりを行いました。

①職長教育、フォローアップ研修の実施/職長会議スタート



フォローアップ研修は3カ月
に1回、職長会議は月に1回
実施します。

法定の「労働安全衛生委員
会」と職長の有資格者が協力
し合い、社内の安全管理体
制を整備・強化していきます。

②安全大会開催

9月24日、第3回安全大会を実施しました。
実際に社内で発生した事例を用いて、事故の発生原因と
その後の対策を確認しました。

その他、安全確保の為にお客様へ情報発信した内容や、
避難場所・防災基本方針の確認、人命救助実技などを
実施しました。



・期末時点での有資格者一覧

| 資格名 | 人数 | 資格の意義・役割 |
|----------|----|--|
| 第一種衛生管理者 | 1 | 労働安全衛生法において定められている、労働条件、労働環境の衛生的改善と疾病の予防処置等を担当し、事業場の衛生全般の管理をする者。 |
| 安全衛生推進者 | 3 | 常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場で選任が求められる責任者。 |
| 安全管理者 | 16 | 法定の業種で常時50人以上の労働者を使用する事業場ごとに選任が必要な資格者。 |
| 職長 | 14 | 事業場や作業所(屋外の事業所)で労働者に対して指揮監督する者。職長資格が必要。 |
| 運行管理者 | 2 | 自動車運送事業者において、安全体制の確立に中心的役割を果たす者。 |
| 安全運転管理者 | 1 | 道路交通法に基づき、一定以上の台数の自家用自動車を保有する事業所において、運行計画や運転日誌の作成、安全運転の指導を行う者。 |

安全衛生の取り組み



安全衛生対策のための設備・備品導入実績



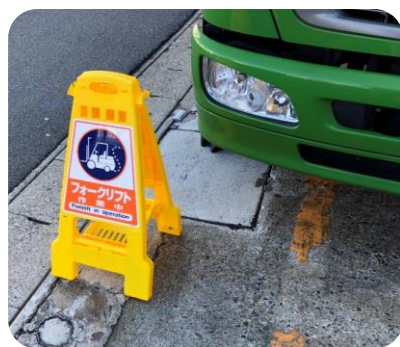
8/1 熱中症警報機導入



9/3 大府事務所前 飛散防止壁設置



10/1 「作業中」看板導入

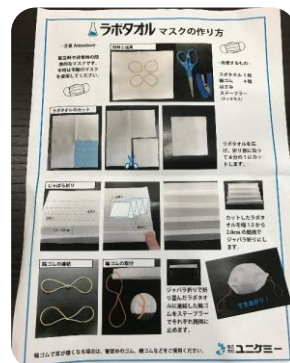


3/27 手作りマスクの情報発信



12/4 無災害ボード/安全掲示板設置

コロナウイルス感染症の影響でマスクが品薄に。当社でも在庫が底をつく事態となりました。社長より手作りマスクの作り方に関する情報と材料の支給を頂き、急場をしのぐことができました。



12/4 豊明工場前で交通事故発生

豊明工場前国道1号線にて事故が発生しました。道路に横転した車の撤去を警察、消防に申し出て協力させて頂きました。アルメックの安全意識の高さを再認識し、また地域貢献にもなった事例だと思えます。



クロスフローシュレッダーの導入

2019年2月にエンジニアチームがメーカーに赴きテストを行った「クロスフローシュレッダー」が12月に導入され、試運転を開始しました。

クロスフローシュレッダーとは、刃物ではなくチェーンを使って投入物を破碎する破碎機です。既存の660馬力縦型シュレッダーより更に細かな投入物の破碎に向いており、選別ラインとの組み合わせで更なるリサイクル率向上が期待されています。



設備PRツールの作成

52期アクションプランに「取引先向けPRパンフレットの作成」を盛り込み、若手社員を中心として作成作業を進めてきました。

大府工場は「シュレッダープラント」と「非鉄ピックアップライン」、豊明工場は「ナゲットライン」の紹介パンフレットを作成しました。

お取引先様に当社設備をわかりやすく説明するだけでなく、作成作業を通して社内での設備の理解や、PR手法のノウハウ蓄積など多面的な効果が得られました。

今後は他設備のバージョンの作成や定期的なアップデートを行い、発信ツールの一つとして活用していければと思います。



社内外環境整備の実施



今期はエンジニアリング部門の活躍により、設備の設計製作だけでなく、社内はもとより取引先における作業環境の整備を実施できました。その一部をご紹介します。

①大府工場東ヤード 選別作業スペースの作成

自社で図面を起し、それを基に鉄骨の柱や梁を作成。屋根の設置まで行いました。また選別ラインを新たに設置し、今後のミックスメタル選別に向けた対応が可能となります。

自社でこれらの活動を行えることで、コストの大幅な削減につながるだけでなく、保守点検も可能となり、設備に対する知見を深めることができます。



②取引先での作業環境の向上

新断の引取を行っているプレスメーカー様の工場内に、飛散防止の壁を設置しました。こちらも当社で図面を作成し、部材発注、設計製作、現地での取付作業を自社一括で行いました。

これによりお客様にとってはスクラップ飛散による車両破損の恐れが無くなり、当社としても作業効率が飛躍的に向上しました。





大学卒の新卒採用を12年連続で継続！

52期はコロナウイルスの流行により、本来採用が本格化する3月以降は大型イベントの自粛など、学生と企業双方にとって厳しい採用環境となりました。

そのような中、当社においてはアルメックミュージアムの活用や体験型インターンシップの開催、WEB説明会の開催など新たな試みを多数行いました。また当社キャラクターであるアルメックくんも学生さんから人気で、最終的に3名の採用に繋がりました。

今後はWEB対応をさらに充実させ、面接もWEB上で行うことができるよう、環境を整える必要があります。

○今期リクルーターの取り組み



10月 内定者研修



12月 インターンシップEXPO



12月 愛知学院大学様説明会



1月・2月 インターンシップ開催



2月 大府市主催イベント



3月～ 会社説明会開催

教育体制の継続的整備

①内定者研修の自社実施・「マチリク」への参加

優秀な人材を採用するために、入口であるインターンシップや会社説明会の内容充実にも力を入れる一方、52期はその先のステップである教育についても新たな動きがありました。

内定者研修は内容の重複やコスト、内定者のスケジュールなどを考慮し、今回初めて自社で研修を企画、実施しました。10月1日の内定式後に研修と懇親会を実施しました。

また、株式会社リクルートキャリアと豊明市が連携して行っている新人研修「マチリク」に参加、3月18日に実施しました。コロナウイルスの影響で規模を縮小せざるを得ませんでしたが、市内の名だたる企業が参加しており、次回以降も継続して参加していく予定です。



「マチリク」WEBページ

②ジョブローテーション

52期はこれまでになく「ジョブローテーション」が活発に行われた1年でした。部門間・工場間の垣根を超え、短い場合は週単位でのローテーションも行われました。

人材の柔軟な配置が徐々に可能となってきたことで、個々の業務スキルと全体的な生産性の更なる向上が期待されます。

アルメックの「意外とすごい所」

総務部では広報活動の一環として、アルメックの取り組みの中で「意外と難しいこと＝すごい所」を冊子にまとめる活動を展開しました。

一つめのテーマとして「新卒採用」を選び、文章や写真、イラストを検討し、計4ページの冊子にまとめました。社外への展開はこれからとなりますが、これまで培ってきたノウハウを把握し、社員自身が理解することは、社外への発信と同等の価値があると思います。





2度目の夏祭りお手伝い 知名度向上にも貢献

①近崎自治会様 夏祭り設営ボランティア

2019年8月11日に、近崎自治会様主催の夏祭りの準備をお手伝いしました。今回も好天の中、熱中症にならないよう対策をしつつ、入場門の組み立て、及び舞台の設営を行いました。

準備に関わる皆さんは高齢の方も多く、作業が進むにつれてお疲れの様子が伝わってきました。当社の若手社員が少しでもお力になれたなら幸いです。



夏祭りの準備には10名が参加しました。 駆け馬の準備は11名が参加しました。

②近崎神明社 駆け馬祭り準備ボランティア

2019年9月28日、駆け馬神事の準備作業のお手伝いをしました。前回は大雨の中での作業でしたが、今回は天気が崩れることもなく、手際よく作業を完了することができました。

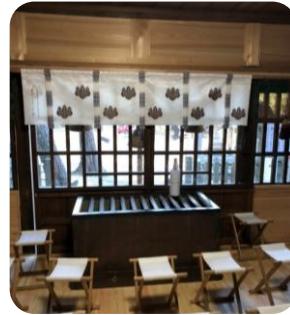
なお2020年の夏祭りはコロナウイルスの影響ですでに中止が決まっていますが、ES・CS委員会が自治会様と継続的に連絡を取り合っており、何らかの形で地域貢献を継続していきたいと考えています。



多種多様な社会貢献のあり方

③寄付・協賛等

今年も伊勢神宮への奉納を行いました。また、大脇神明社様の社殿新調に伴い、門帳を奉納させて頂きました。



④「キッチンカー」来社

毎月初めの「健美膳」支給の取り組みにプラスして、キッチンカーによるキーマカレーの提供を始めました。豊明市社会福祉協議会様が“雇用機会の創出”、“地域とのつながりづくり”、“災害発生時の炊き出し支援”を目的として始められた事業を受け入れたものです。



⑤地元小学校へアルミ缶の買取

地元小学校の6年生が総合学習の一環で始めたプロジェクトで集めたアルミ缶の買取を行いました。

こちらの小学校とは過去に出前授業を行ったご縁があり、その時に授業を受けた小学生からの要請で引取にいきました。



広報ツールのパワーアップ

①ホームページ更新

株式会社コンテンツ庵に依頼し、ホームページの全面更新を行いました。

掲載内容を最新版にアップデートするとともに、特別なスキルが無くてもある程度の画面編集を可能とすることで柔軟な情報発信を可能とした点が大きな特徴です。



②会社案内更新

ホームページと同じく株式会社コンテンツ庵の手により、会社案内も刷新しました。

ホームページとのイメージの統一に留意しつつ、手に取って読んで頂くメディアとしての特性を活かし、アルメックの概要がカテゴリー別にわかりやすく紹介されています。



③「アルメックミュージアム」オープン

前期レポートで紹介した「展示ブース」の工事が2020年2月に完成、「アルメックミュージアム」としてオープンしました。

会社の歴史や業務内容を、プロジェクションマッピングや動画を効果的に用いて紹介しています。

現在は取引先や採用活動で活用していますが、将来的に社員の家族や地域の小学生見学の受入にも活用をしていく予定です。



100年企業を目指して



①創業60周年記念誌完成

2018年初頭より有限会社双双編集と共に編纂を進めてきた創業60周年記念誌が、2020年1月に完成しました。50周年までの振り返りと直近10年の歩みを掲載、特に直近10年の実績について、質・量双方の充実ぶりがよくわかる内容となりました。



巻頭の祝辞は株式会社致知出版社 藤尾秀昭社長をはじめ、金融機関、行政、また日頃からお世話になっているお取引先様の代表者様などから頂戴しました。

寄稿下さった皆様に改めて感謝を申し上げます。

②「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれました！

2020年6月、経済産業省・中小企業庁より「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれました。これは、ITサービス導入や経営資源の有効活用等による生産性向上、積極的な海外展開やインバウンド需要の取り込み、多様な人材活用や円滑な事業承継など、様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者を選定するものです。

選定にあたっての最大のハードルは他薦であることで、当社は西尾信用金庫様より、同金庫様の選定枠2社のうちの1社に選んで頂くことができ、更にそのうえで国からも選定して頂くことができました。

TUNAG「ベストエンゲージメントアワード」受賞！

2019年12月4日、コミュニケーションツールを提供する株式会社スタメン主催の「TUNAGエンゲージメントアワード2019」において「ベストエンゲージメントカンパニー(99名以下の部)」に選定され表彰を受けました。

ログイン率、コメント率の高さ、独自のカスタマイズを積極的に行っている点などが評価されての受賞となりました。



設備投資

▼フォークリフト
2019年11月27日導入
(豊明工場)



▼35号車(ヒアブ車)
2019年12月12日導入



▼クロスフローシュレッダー
2019年12月19日導入



▼フォークリフト
2020年2月27日導入
(大府工場)



▼重機アタッチメント
2020年3月27日導入



▼フォークリフト
2020年4月7日導入
(大府工場)



▼ウイング車
2020年4月10日導入



▼SH330マグネット重機
2020年5月27日導入



▼SH330回転フォーク
2020年6月30日導入



緑ナンバー取得

2020年3月18日、かねてより手続きを進めていた「一般貨物自動車運送事業(緑ナンバー)」の認可を無事に取得できました。
以降は社内体制の整備に注力し、53期のスタートと共に車両5台のナンバーを付け替え、正式に業務スタートの運びとなりました。

当社の活躍の幅を更に大きく広げるものとして、今後の展開に大きな期待を寄せています。



・資格取得/講習受講状況

| 資格/講習名 | 取得人数 |
|--------------------|------|
| アーク溶接 | 1名 |
| 玉掛け | 2名 |
| 小型移動式クレーン | 4名 |
| 床上操作式クレーン | 2名 |
| 車両系建設機械(掘削) | 2名 |
| 車両系建設機械(解体) | 6名 |
| 機械研削砥石取替 (特別教育) | 2名 |
| 低圧電気取扱業務 (特別教育) | 4名 |
| 職長教育 | 14名 |
| 運行管理者等指導講習 | 2名 |
| 整備管理者選任前研修 | 4名 |

・従業員数の推移

| | 期首 | 入社 | 退社 | 期末 |
|------|----|----|----|----|
| 正社員 | 48 | 5 | 5 | 48 |
| 嘱託等 | 13 | 1 | 3 | 11 |
| 合計 | 61 | 6 | 8 | 59 |
| (大府) | 47 | 4 | 7 | 44 |
| (豊明) | 14 | 2 | 1 | 15 |

※入退社には定年退職による再雇用者を含む

・新入社員(期末時点在籍者のみ)

[新卒]:1名

・2020年4月1日入社
総務部

[中途]:3名

・2019年9月9日入社
総務部

・2020年7月2日入社
総務部(パート)

・2019年10月1日入社
総務部

[設備投資]

今期も老朽設備の計画的入れ替えや新設備の導入を積極的に行いました。特に大府工場東ヤードに屋根を設ける工事を実施。施工にあたっては当社エンジニアチームが目覚ましい活躍を見せました。

[資格取得]

ジョブローテーションで人の動きが活発になる中、業務に必要な資格の取得もタイミングを見計らって積極的に推進しました。

[従業員数推移]

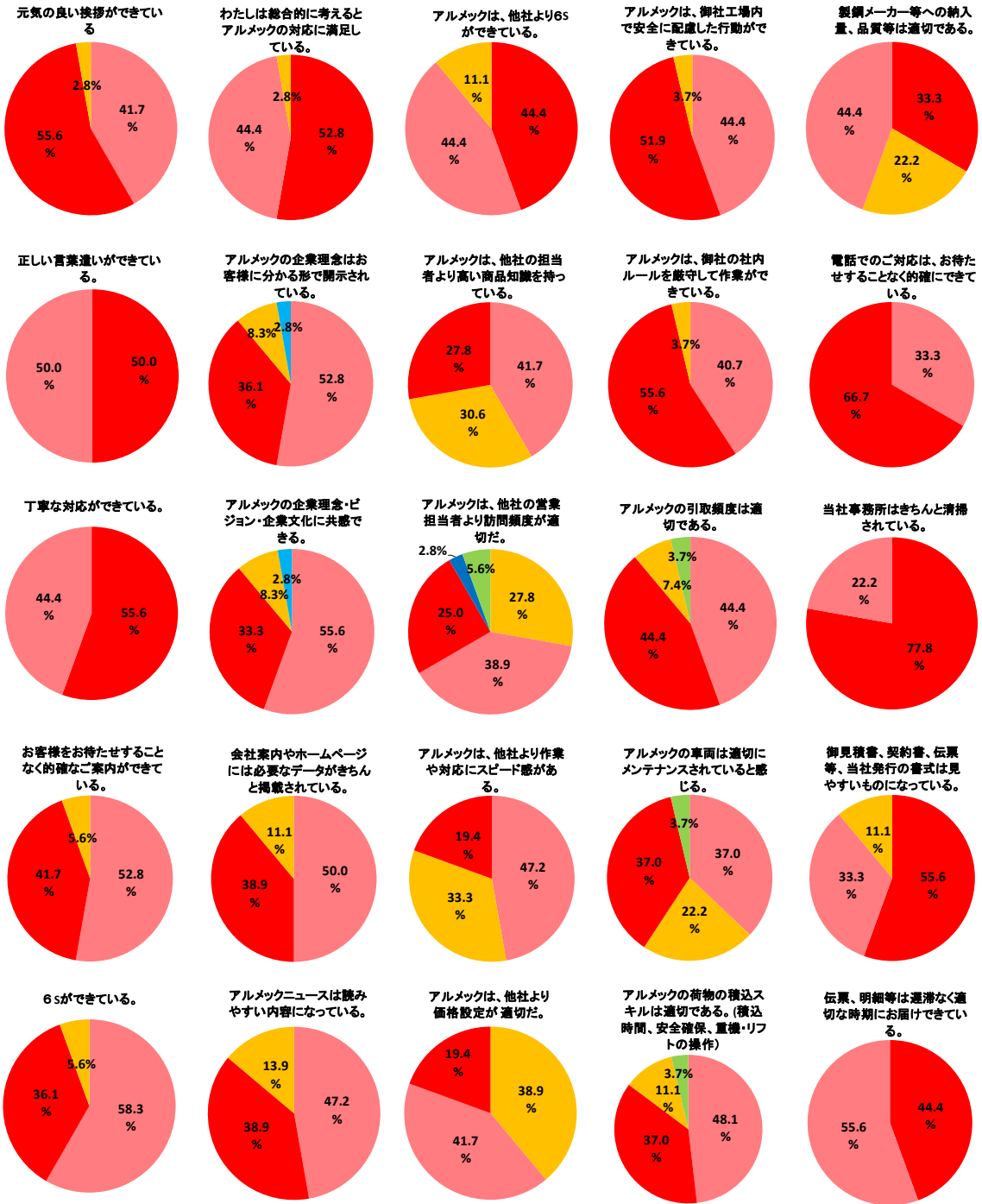
期首と比べ2名の純減となりました。

また、嘱託等の退社のうち2名は病気を理由としたものであり、高齢の社員の健康管理はますます重要になってくるものと思われれます。

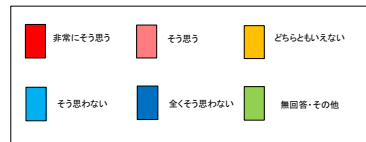
顧客満足度調査結果

第5回お客様満足度調査 調査結果グラフ(合算)

ARMEC
2020.2実施



2020年2月実施
回答数36件/59件 (回答率61.0%)
[質問項目毎に最も多かった数]
非常にそう思う...8 そう思う...13



顧客満足度調査結果

第5回となる顧客満足度調査を2020年2月に実施しました。
回答率は61.0%、総合満足度は97.2%と高い数値を示しました。

調査を担当するES・CS委員会では、次回調査より設問の大幅変更を予定しています。これまでの調査結果を見返し、より正確な結果が得られるよう表現方法の見直しを実施、あるいは当社がお客様にお尋ねしたい内容を更に吟味し、より業務改善にダイレクトに繋がる設問内容にしていく予定です。



調査結果は委員会で集計・分析を行い、結果や改善策については「アルメックニュース」への掲載や報告書によってお客様へご案内しました。

社員満足度調査結果

わたしは、総合的に考えると当社の従業員として満足している

| | | 人数 | | | 比率 | | | |
|-----|------------|----|----|-----|--------|--------|--------|------|
| | | 今回 | 前回 | 前々回 | 今回 | 今回 | 前回 | |
| 満足度 | 5非常にそう思う | 20 | 14 | 11 | 50.0% | 35.0% | 26.2% | 不満足度 |
| | 4そう思う | 16 | 23 | 25 | 40.0% | 57.5% | 59.5% | |
| | 3どちらともいえない | 2 | 1 | 5 | 5.0% | 2.5% | 11.9% | |
| | 2そう思わない | 0 | 2 | 0 | 0.0% | 5.0% | 0.0% | |
| | 1全くそう思わない | 0 | 0 | 1 | 0.0% | 0.0% | 2.4% | |
| | 未記入 | 2 | 0 | 0 | 5.0% | 0.0% | 0.0% | |
| | 総計 | 40 | 40 | 42 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | |
| | 満足度 | 36 | 37 | 36 | 90.0% | 92.5% | 85.7% | |
| | 不満足度 | 0 | 2 | 1 | 0.0% | 5.0% | 2.4% | |

社員満足度調査は総合満足度90.0%という高い数値を維持しています。特に「非常にそう思う」の割合が50.0%となっており、非常に良い結果となりました。また「不満足度」が初めて0.0%となりました。

今後は満足度の「向上」ではなく「維持」という視点で各種取り組みを推進していくことが求められると思われます。

第52期の振り返り

| 月 | 日 | 項目 |
|----|-------|---------------------------------------|
| 8 | 4 | 第11回社員総会 (株)致知出版社 藤尾秀昭社長講演会 |
| | 11 | 近崎地区夏祭りボランティア |
| 9 | 24 | 安全大会 |
| | 28 | 近崎神明社 駆け馬まつり準備ボランティア |
| 10 | 1 | 内定式 |
| | 28 | 改善提案発表会 |
| 11 | 8 | インフルエンザ予防接種 |
| | 21 | 協会けんぽ保健指導 |
| | 24 | タグラグビー教室参加 |
| | 29 | 消防訓練 |
| 12 | 1 | 大府市主催ウォーキング大会 |
| | 1 | インターシップEXPO |
| | 4 | TUNAGエンゲージメントアワード2019受賞 |
| | 6 | クリスマス会 |
| | 16 | 安全衛生講習 |
| | 26 | 社内餅つき大会 |
| | 27 | 終了式 |
| 1 | 6 | 安全祈願祭 新年会 |
| | 22/23 | ISO14001サーベイランス審査 |
| | 29 | ハラスメント研修 |
| 2 | 11 | 大府市雇用対策協議会主催 就職ガイダンス |
| | 25 | アルメックミュージアム オープニングセレモニー 半期成果報告会 |
| 3 | 14 | 職長教育 |
| 4 | 1 | 入社式 |
| 6 | 30 | あいち女性輝きカンパニー認証更新 |
| 7 | 10 | 初の職長会議開催 |
| | 22 | 新入社員歓迎・健康経営BBQ大会 |



来期の新たな取り組み(概要)

①組織体系の大幅な変更

- ・第53期からは組織体系が大幅に変わります。単なる割付の変更、部署名の変更ではなく、業務効率を最大化し、役割を明確化するための変更です。

②大府工場「トレジャーブース」運用開始

- ・大府工場東ヤードに設置を進めていた新設備(FEライン)及びクロスフローを含む作業場所の名称が「トレジャーブース」に決定しました。
- ・大きな特徴は、ブース運用を物流部(旧:運搬部)が主担当として行っていくことです。これまでの集荷業務に加え加工業務をも担うこととなり、会社全体の生産性向上に大きく寄与するものと期待されています。



③緑ナンバー(運送業)の本格運用開始

- ・53期より、一般貨物自動車運送事業が本格スタートします。
お客様に喜ばれ、また当社に新たな役割をもたらすものとして、法令順守、安全第一で運用していきます。

④委員会と管理部の連携

- ・52期は「管理・間接部門」として一体的な目標管理を行ってきた管理部(旧:総務部)と各委員会ですが、来期はそれぞれの結びつきをより強化していくこととなります。
- ・管理部が各委員会を管轄下に置くことで取り組み内容を逐一把握し、成果に結びつくようリードしていきます。管理部が企画的な業務を担い、各委員会に実行してもらう機会も増えていくものと思われま

上記以外にも、53期はこれまでにない大きな変化が予想されます。また、新型コロナウイルス対策を挙げるまでもなく、社会全体のあり方も大きく変化するのではないかと思われま

変化を恐れるのではなく大きなチャンスととらえ、これまで以上に積極的な考動が必要であると考えています。

会社概要

| | |
|-------|--------------------|
| 会社名 | アルメック株式会社 |
| 本社所在地 | 愛知県豊明市前後町三ツ谷1361番地 |
| TEL | (0562) 97-7215 |
| FAX | (0562) 97-8181 |
| 代表者 | 代表取締役社長 星河 秀樹 |
| 資本金 | 1,000万円 |
| 従業員 | 59名(2020年7月現在) |
| 創業 | 1959年(昭和34年) |

■大府工場

| | |
|------|--|
| 所在地 | 愛知県大府市北崎町遠山143番地 |
| TEL | (0562) 44-1159 |
| FAX | (0562) 44-3789 |
| 事業内容 | ・製鉄原料加工及び販売 ・一般建設業(とび、土工) ・産業廃棄物処分業 ・産業廃棄物収集運搬業 ・産業廃棄物再生事業 |



～編集後記～



第52期も旧「経営品質レポート」から数えて通算第4号を無事に完成させることができました。

本号では編集方針を変更し、従来「経営品質の4本柱」や「SDGsの17項目」に当社の取り組みを当てはめていく方式だったのを、反対に当社取り組みにSDGsのアイコンを当てはめていく方式にしました。これにより編集の自由度が高まるだけでなく、最もホットな情報を中心に取り上げることができるようになりました。

今期もたくさんの取り組みがありました。コロナウイルスの影響が所々に見られ、その影響の大きさが感じられます。来期は第2波、3波に備えつつ、各取り組みを着実に進めていく実行力が求められます。

管理部 野々口